

袋井市役所 多文化共生推進課
〒437-8666 袋井市新屋一丁目1番地の1
電話：0538-44-3138
メール：tabunka@city.fukuroi.shizuoka.jp

～地域や企業が抱える課題解決をめざして～

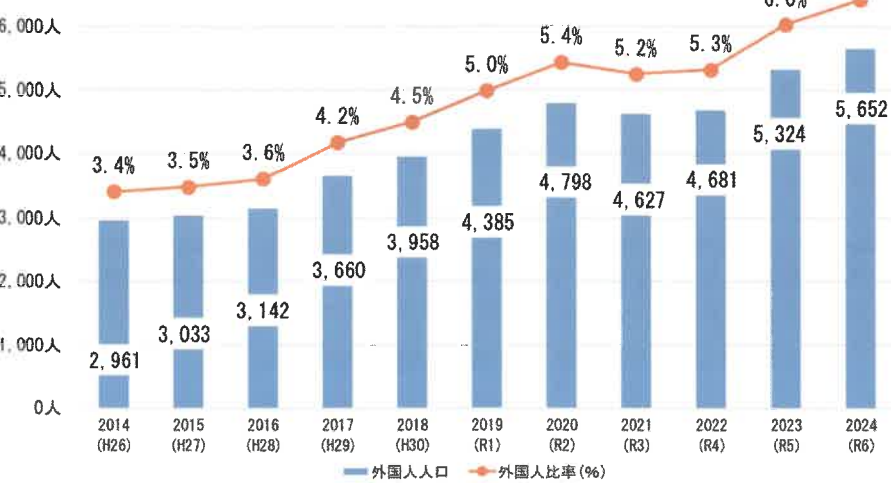
「共生のトビラ」
バックナンバー
こちらから➡



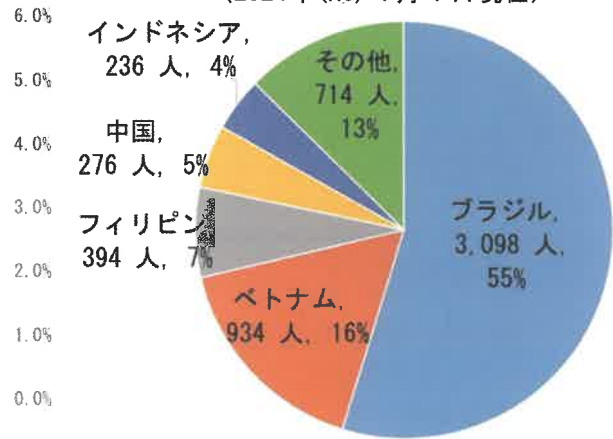
袋井市民の6.4%は外国人！市内の小学生の人数より多い！



袋井市の外国人市民人口・外国人割合
(2024年(R6) 4月1日現在)



袋井市の国籍別外国人人口
(2024年(R6) 4月1日現在)



本市には、令和6年4月1日時点で5,652人（総人口の約6.4%）の外国籍住民が住んでいます。袋井市内の小
学生約5,000人を上回っています。国籍別では、ブラジル、ベトナムなど45の国や地域の皆さんが暮らしています。

企業でも日本語教育に取り組んでいます！！



高雄工業株式会社 静岡事業所



参加者の声

【ニエンさん(在日10か月)】

毎日2時間くらい日本語の勉強をしています。
仕事の時に日本人と会話をしたいです。

【タインさん(在日2年)】

日本人が好き。日本語教室の先生は熱心で親
切で、とても楽しいです。

【フィさん(在日2年)】

日本語は面白いです。日本語能力検定に合
格することを目指しています。



市や地域の取組を紹介します!

令和6年度 外国人との地域共生セミナー



外国人住民との良好な関係づくりを後押しするとともに、多文化共生について理解を深めることを目的として、自治会長などの地域の役員等を対象とした「外国人との地域共生セミナー」を開催しています。

●第1回「わたしの周りの異文化理解～世界の価値観を知ってみよう～」

講師: 静岡大学 名誉教授 原沢 伊都夫 氏

異文化について、世界の国々の価値観を例に理解を深めました。

●第2回「外国人からみた自治会と相互理解による住民との関係づくり」

講師: 磐田国際交流協会 理事 村上 ナオキ 氏

地域で暮らす外国人が講師となり、自治会と外国人の関わり、外国人とのコミュニケーションを取る方法等についてお話いただきました。

●(予定)7月21日(日)開催

第3回「やさしい日本語ではじめる外国人住民とのコミュニケーション」

講師: 多文化共生推進課 職員

市の取り組みや「やさしい日本語」について説明し、スマートフォンの翻訳アプリについて、実践を交えて紹介します。



参加者の声

● セミナーの結果を広く市民に発信し、さらなる理解につなげてください。とても良かったです。

● 日頃の異文化理解に対する考え方に改めて気づかされるきっかけになりました。

本日の講座を受けて、今後、地域でどのようなことを始めたいと思われましたか? (N=25) 複数回答有



市の日本語教育への取組



はじめての日本語ひろば

外国人住民向けの「はじめての日本語ひろば」を今年度も実施します。(8月～11月の日曜日に全12回)

日本語を「教える」のではなく、各回に設定するテーマにより、日本語サポーターと外国人が対話交流しながら日本語を引き出していきます。

昨年度は、地域の協力を得てお祭りに参加してみたり、防災体験、ゴミの出し方などを学ぶ文化体験を取り入れながら、楽しく日本語や日本の文化を学びました。

交流しながら日本語を学ぼう



市内の地域日本語教室

市内には、日本語が学べる、学習できる教室が4か所あります(市委託事業)。

日常生活に必要な日本語や日本の文化などを理解することを目的に開催している日本語教室です。



教室内で学ぶだけでなく、日本の文化体験も。着物姿でパチリ♪

～市内の日本語教室～

- ①にほんごサロン(袋井国際交流協会)
- ②袋井北地区日本語教室(いろは にほんごクラブ)
- ③浅羽南地区日本語教室(幸浦地域まちづくり協議会)
- ④多文化共生のための日本語教室
(特定非営利活動法人 国際教育文化協会)

詳しくはこちらの
二次元コードからご覧ください。

